

在宅介護支援機器システム開発懇談会（令和4年5月～9月）

在宅介護の負担軽減を図り、人間の尊厳を守る観点から、新たな介護支援機器システムを開発し、将来はNPO法人を設立したいとするプロジェクト提案者に対し、当協会では専門家による支援アドバイスを行うため、令和4年5月、在宅介護支援機器システム開発懇談会（委員長 大場善次郎東大名誉教授）を設置しました。

同懇談会は、介護、機械システム開発の専門家等から構成され、提案者の参加のもと3回にわたり熱心な議論、アドバイスを行いました。

論点、技術的課題が明らかになったことから、プロジェクト提案者が次のステップに進むことを期待しつつ、同懇談会を終了したところです。